

2 中学校

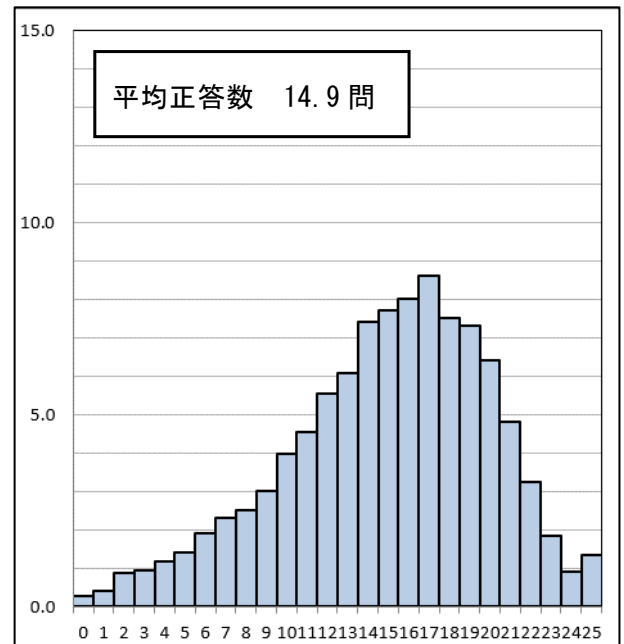
(4) 国語

【第1学年】

実施児童数	10,043 人
設問数	25 問
平均正答率	59.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	13	61.1	
	思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	4	63.0
		書くこと	2	47.0
		読むこと	6	58.6
評価の観点	知識・技能	13	61.1	
	思考・判断・表現	12	58.1	
問題形式	選択式	9	69.6	
	短答式	13	54.9	
	記述式	3	50.8	

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))

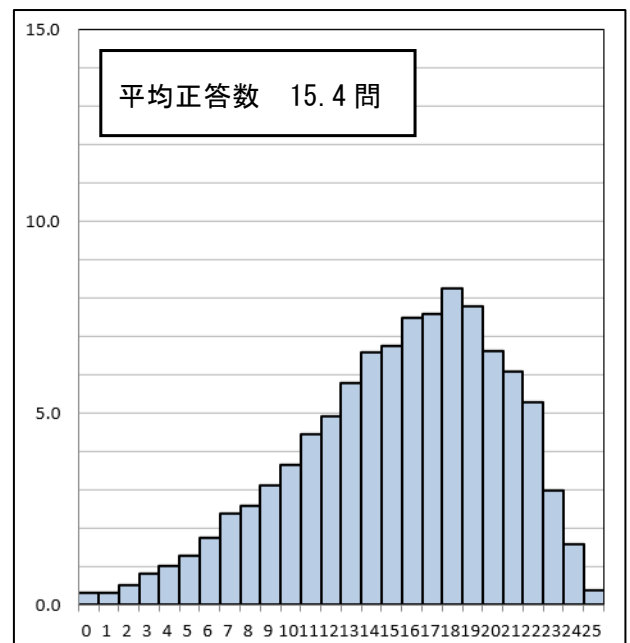


【第2学年】

実施児童数	9,922 人
設問数	25 問
平均正答率	61.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	15	69.0	
	思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	2	49.8
		書くこと	3	43.3
		読むこと	5	54.6
評価の観点	知識・技能	15	69.0	
	思考・判断・表現	10	50.3	
問題形式	選択式	10	70.8	
	短答式	11	60.4	
	記述式	4	41.4	

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



【結果から見られる成果と課題】

- 1年生において、文脈に即して、描写の内容を理解することについては、相当数の生徒ができています。(中1[1]一：86.1%)
- 1年生において、主述の関係に気を付け、正しい表現に直すことについては、過去の調査と比較して改善の傾向が見られる。(中1[5]三：74.2%)
R3中1 4月確認問題(県平均)55.3%
「主述の関係に気を付け、正しい表現に直す」
- 2年生において、抽象的な語句の表す内容を理解することについては、相当数の生徒ができています。(中2[1]一：85.3%)
- 2年生において、内容を正確に捉えて、適切な接続語を選ぶことについては、相当数の生徒ができています。(中2[2]一：84.7%)
- 1年生において、文の中における被修飾語を捉えることに課題が見られる。
(中1[3]三：25.7%)
R3中2 学力定着状況確認問題(県平均)74.3%
「文の中における被修飾語を捉える」
- 2年生において、下書きの構成の工夫について考えることに課題が見られる。
(中2[2]四：27.9%)
R3中3 全国調査(県平均)75.5%
「意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く」
- 2年生において、行書の特徴を理解することに課題が見られる。
(中2[4]二：34.8%)

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

国語 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校1・2年生】

(中学校1年生) ⑤ 三

- 主述の関係に気を付け、正しい表現に直すことについて、改善傾向が見られる。

【プレゼンテーションの場面の一部】で、田中さんの発言の①「私が提案する料理は、ほうとうという料理を提案します。」を主語と述語の関係に気を付けて、正しい表現に直しなさい。

【正答例】 私が提案する料理は、ほうとうです。

正答率：74.2%

【令和3年度4月確認問題】中学校1年 国語 ③4

正答率 55.3%

【発表の原こう】(一部抜粋)

A大切なことは、自分にできることをしていくことが大切だと思います。

- 4 白石さんは、【発表の原こう】で、Aの.....線部と.....線部とがうまくつながっていないことに気が付き、この文を書き直すことにしました。文の意味が変わらないように、の中に続きを書きなさい。

大切なことは、。

【正答例】 自分にできることをしていくことだと思います。

国語 課題の見られる問題例 【中学校1・2年生】

(中学校1年生) ③ 三

- 文の中における被修飾語を捉えることに課題が見られる。

③三 次の文について、「昼休みに」が修飾しているものとして、最も適切なものを、あとの1～4の中から選び、記号で答えなさい。

昨日、昼休みに図書室で本を借りた。

1 昨日 2 図書室で 3 本を 4 借りた

【正答】 4

正答率：25.7%

(中学校2年生) 2四

- 下書きの構成の工夫について考えることに課題が見られる。

【説明的文章の一部】を読み終えた後に、星野さんはその内容について感想文を書くことにしました。次の【感想文の下書き】を読んで、あとの問いに答えなさい。

- 1 私がこの文章を読んで特に印象に残ったのは、ルンバを例にした説明の部分です。あのルンバの例で、「内部からの力」と「外部からの力」のことがよりわかりやすくなりました。
- 2 でも、ひとつ気になったことがあります。「『やる気』とは、人間の内部に存在している力のこと」という部分は、すぐに納得できませんでした。例えば、「課題を達成した時に、何かごほうびがもらえる」という場合には、「外部からの力」によってやる気が出ると思ったからです。
- 3 今年の夏休みに母とある約束をしていました。「夏休み中に毎日お手伝いをすれば、欲しい物を買ってもらおう」といいうものです。私はこの約束を楽しみにして、毎日お手伝いをしました。そして、欲しい服を買ってもらいました。
- 4 このように、私は外部の力によってやる気が出てきた経験があります。つまり、内部からの力が出てくるきっかけとして、外部からの力が働くことがあると私は感じています。

【感想文の下書き】の構成には、どのような工夫がありますか。段落どうしの関係に着目して、あなたの考えを書きなさい。その際、1、2などの段落の番号を示しながら書きなさい。

【正答例】4の結論をいうために、3で体験談を述べており、説得力が増すように書いている。

正答率：27.9%

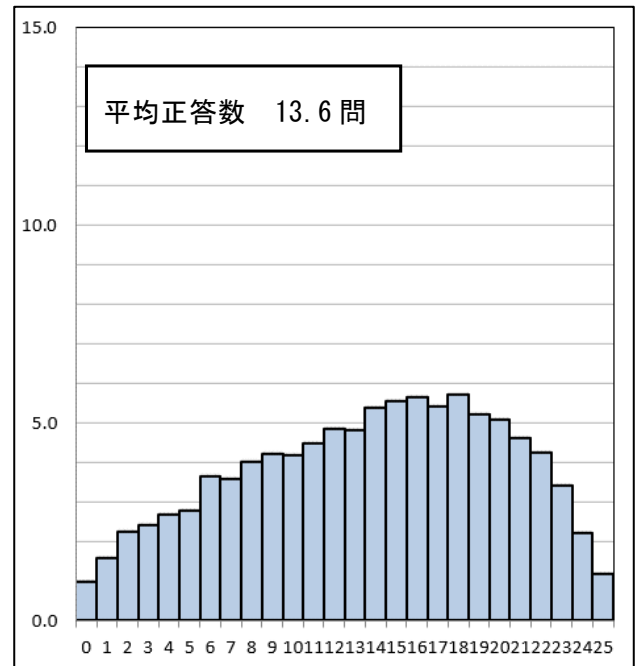
(5) 数学

【第1学年】

実施児童数	9,940 人
設問数	25 問
平均正答率	54.4 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	数と式	17	57.3
	図形	3	57.3
	関数	2	56.0
	資料の活用	3	80.4
評価の観点	数学的な見方や考え方	4	43.8
	数学的な技能	15	63.9
	数量や図形などについての知識・理解	6	50.4
問題形式	選択式	5	53.1
	短答式	17	62.7
	記述式	3	38.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))

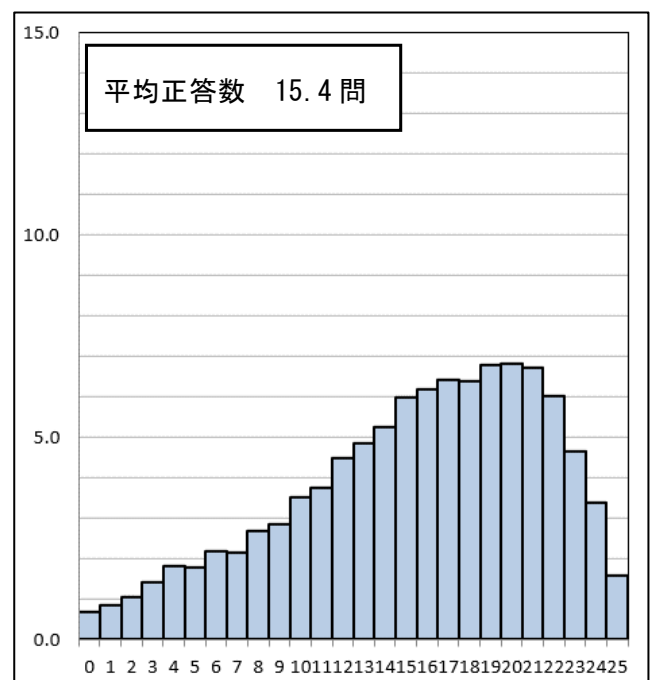


【第2学年】

実施児童数	9,927 人
設問数	25 問
平均正答率	61.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	数と式	12	67.4
	図形	6	49.4
	変化と関係	4	79.4
	データの活用	3	39.5
評価の観点	知識・技能	19	66.7
	思考・判断・表現	6	45.8
問題形式	選択式	7	62.1
	短答式	15	67.1
	記述式	3	33.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



【結果から見られる成果と課題】

- 基本的な内容の理解に、おおむね成果が見られる。
 - ・分数の乗法の計算をすること (中1 1)(1)86.1%)
 - ・計算のきまりにしたがって計算をすること (中2 1)(2)92.9%)
 - ・座標を理解すること (中2 8)(1)84.9%)

- 与えられたグラフを読み取って解決することに、おおむね成果が見られる。
 - ・比例とみなして、結論を得ること (中2 8)(2)80.4%)

- 基本的な内容の理解に課題が見られる。
 - ・指数を含む式の計算をすること (中1 1)(3)39.8%)
 - ・絶対値の意味を理解すること (中1 1)(4)49.3%)
 - ・整式の減法の計算をすること (中1 2)(1)49.2%)
 - ・四角形を対角線で三角形に分けて面積を求めること (中1 5)(1)36.2%)
 - ・展開図から平面の位置関係を判断すること (中1 5)(2)41.6%)
 - ・グラフから数量の関係を読み取ること (中1 6)(1)43.1%)
 - ・文字を用いて数量を表すこと (中2 2)(3)48.0%)
 - ・おうぎ形の面積を求めること (中2 6)(1)43.6%)
 - ・円柱の表面積を求めること (中2 6)(2)30.5%)
 - ・相対度数を求めること (中2 9)(1)36.8%)
 - ・文字を適切に設定すること (中2 10)(5)56.7%)

- 割合や比例の関係をを用いて数量を求めたり式で表したりすることに課題が見られる。
 - ・基準量を基に比較量を求めること (中1 3)(2)44.6%)
 - ・単位量の考え方をを用いて数量の関係を考えること (中1 4)(4)46.8%)
 - ・グラフから割合を読み取り、必要な数量を求めること (中1 8)(2)45.5%)

- 問題解決の結果や方法を振り返って考察することに課題が見られる。
 - ・事柄について、文字式を用いて表すこと (中1 9)(3)49.5%)
 - ・目的に応じて代表値を選択すること (中2 9)(3)37.3%)

- 問題解決の方法を説明することや理由を説明することに課題が見られる。
 - ・表やグラフから数量の関係を求める方法を説明すること (中1 6)(2)21.7%)
 - ・事象と式の対応を的確に捉え、文字式の成り立ちを説明すること (中1 9)(2)35.2%)
 - ・連立方程式の解の意味を理解し、解を代入して連立方程式が成り立っていることを説明すること (中2 4)(2)42.3%)
 - ・高さの求め方について投影図を使って説明すること (中2 7)(2)13.8%)
 - ・判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること (中2 9)(2)44.4%)

正答率が 80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

数学 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校1・2年生】

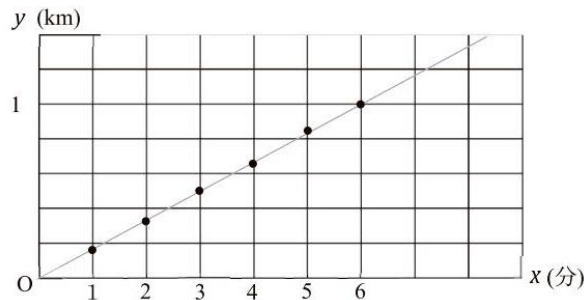
(中学校2年生)

○ 比例とみなして結論を得ることに成果が見られる。

(2) 洋介さんは、スタートしてから30分間でどれくらいの距離を走ることができるかについて求めるために、次のように考えました。

【洋介さんの考え】

スタートしてからの時間と走行距離は比例していると考えると、30分間に走った道のりを求めることができる。



【洋介さんの考え】に基づいたとき、スタートしてから30分間で何km走ることができるか、求めなさい。

【正答】 5 (km)

正答率：80.4%

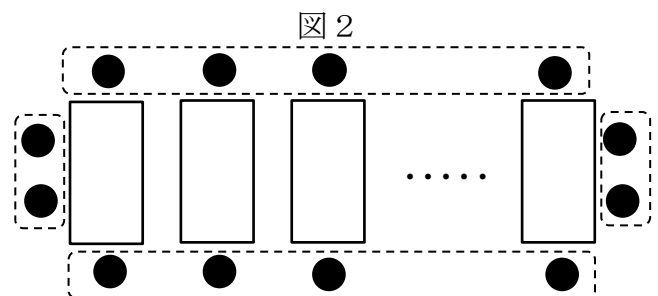
数学 課題の見られる問題例 【中学校1・2年生】

(中学校1年生)

● 事象と式の対応を的確に捉え、文字式の成り立ちを説明することに課題が見られる。

9 ゆかりさんは、文化祭の実行委員が集まる会議の会場づくりをしています。次の図1のように机を並べたときにいすが何脚必要かについて考えています。

(2) ゆかりさんは、図1のように机を n 台並べたときにいすが何脚必要かを求めるために、図2のようにいすを囲んで考えたところ、必要ないすの数は $2n + 4$ という式で表されることがわかりました。ゆかりさんの考え方が正しいことを説明するために、下の【ゆかりさんの説明】を完成させなさい。



【正答例】(2) 図2のように囲むと、机の上側の囲み部分のいすの数は、 n 脚である。机の下側の囲み部分のいすの数も n 脚であり、上下あわせていすの数は、 $2n$ 脚になる。また、両端の机には、2脚ずついすがあるため、その両端のいすの数4脚を、 $2n$ 脚に加えると、図のように並べたときのすべてのいすの数が分かる。

正答率：(2) 35.2%

(中学校2年生)

● 文字を用いて数量を表すことに課題が見られる。

2 (3) a m のリボンを5人が b m ずつ切り取ったときのリボンの残りのながさを, a , b を用いた式で表しなさい。

【正答】 $a - 5b$

正答率 : 48.0%

(中学校2年生)

● 相対度数を求めることに課題が見られる。

9 「子どもたちの体力が低下している」という新聞記事を見て, 第一中学校の保体委員会では, 体力の向上をめざして活動することにしました。そこで, 第一中学校の全生徒 100 人が休日にどれだけ運動をしているかを調査をしました。右の表 1 は調査結果を度数分布表で表したものです。

表 1

運動時間 (分)	人数 (人)
0 ^{以上} ~ 20 ^{未満}	30
20 ~ 40	25
40 ~ 60	32
60 ~ 80	7
80 ~ 100	2
100 ~ 120	4
計	100

(1) 20 分以上 40 分未満の階級の相対度数を求めなさい。

【正答例】 0.25

正答率 : (1) 36.8%

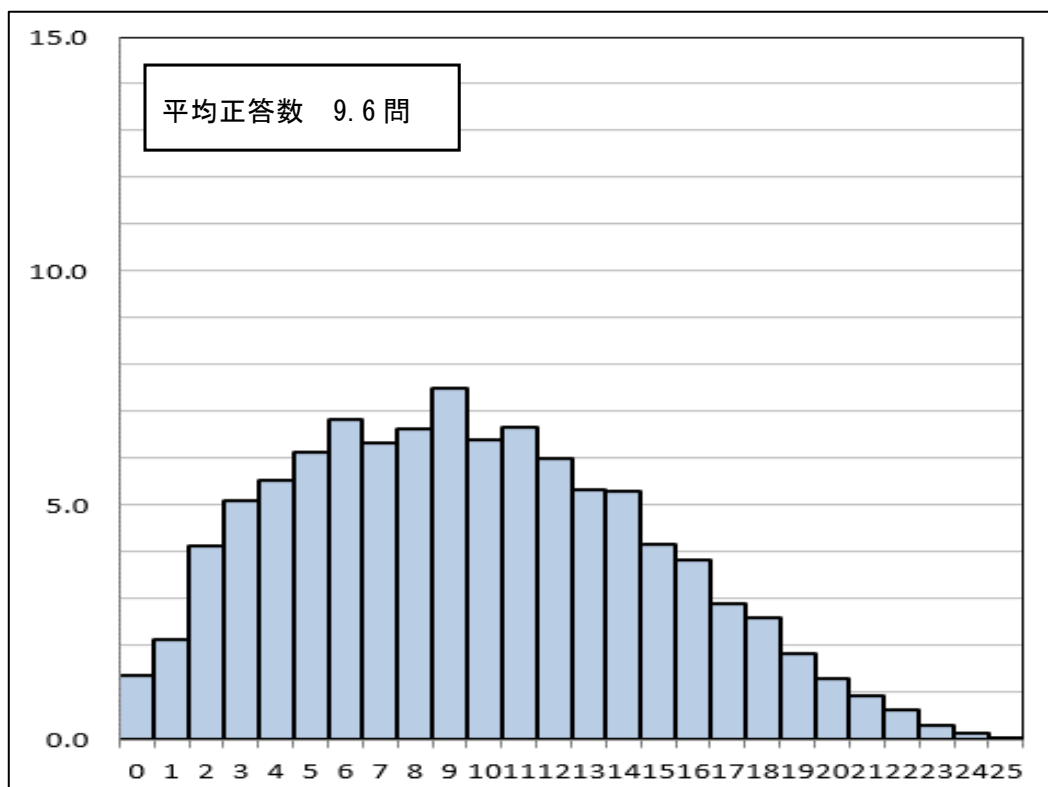
(6) 理科

【第2学年】

実施児童数	9,919 人
設問数	25 問
平均正答率	38.4 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	エネルギー	6	34.7
	粒子	8	32.1
	生命	7	48.1
	地球	4	40.0
評価の観点	知識・技能	13	42.0
	思考・判断・表現	12	34.6
問題形式	選択式	6	40.9
	短答式	10	42.2
	記述式	9	32.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数[問]、縦軸:割合[%])



【結果から見られる成果と課題】

- 基本的な内容の理解に、おおむね成果が見られる。
 - ・身のまわりの生物の中から植物を選び分類すること (5)(1)73.1%)

- 日常生活の中にある身近な物理現象について、学んだ規則性や関係性から説明することに課題が見られる。
 - ・光の性質を使って身のまわりの事象について説明すること (6)(3)7.1%)
 - ・与えられたデータやグラフを活用して身のまわりの事象を説明すること (4)(2)12.7%)

- 化学変化の前後における質量変化の規則性について説明することに課題が見られる。
 - ・化学変化の前後で質量が変化しないことの原因を原子の数から説明すること (3)(2)26.1%)
 - ・化学反応前、化学反応後の原子の数を考えること (3)(2)29.6%)

- 理科の学習における基本的な用語を理解することに課題が見られる。
 - ・物質がもとの形に戻ろうとする性質を弾性ということ (1)(1)20.6%)
 - ・地層の広がりの手がかりとなる層を鍵層ということ (2)(3)20.5%)

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

※中学校理科は、生徒率が80%以上のものがないため、成果として正答率が1番高いものを示している。

理科 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校2年生】

(中学校2年生) 5

○ 身のまわりの生物の中から植物を選び分類をすることに成果が見られる

5 生物に関する最初の授業で、身のまわりの生物を20種類あげ、カードに書いた。その後、生物のなかま分けについて、次の課題に対する仮説や計画を立てながら取り組んだ。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

【活動の場面】

先生：ここに皆さんが発表してくれた、身のまわりの生物のカードが20枚あります。

サクラ	コイ	ツツジ	イヌ	ユリ
ツバメ	イルカ	ネコ	サメ	イネ
トンボ	コウモリ	カモ	ハクチョウ	カニ
カメ	イカ	ハト	マグロ	カエル

生徒B：生活している場所に分けてみよう。

陸上				
サクラ	カエル	ツツジ	イヌ	ユリ
ツバメ	コウモリ	ネコ	トンボ	イネ
ハト				
水中・水上				
イルカ	サメ	カモ	ハクチョウ	カニ
カメ	イカ	マグロ	コイ	

生徒A：カエルは水中でも生活しているけど、陸上でいいのかな。

生徒B：大人になると陸上で生活しているから、陸上しておくね。

生徒A：私は観察中に、自ら移動した生物と、移動しなかった生物に分けてみたよ。

観察中に移動した生物				観察中に移動しなかった生物	
?	?	?	?	?	?
?	?	?		?	?

(1) Aさんは、下線部の活動の場面で、陸上で生活する生物として分けたものを、観察中に自ら移動した生物と移動しなかった生物に分けた。このとき、「観察中に移動しなかった生物」に選んだと予想される生物を4種類答えなさい。

【正答】 サクラ ツツジ ユリ イネ

正答率 73.1%

理科 課題の見られる問題例 【中学校2年生】
(中学校2年生) 6

- 光の性質を使って身のまわりの事象を説明することに課題が見られる。

6 山口さんは、南向きの窓についていたカーテンをブラインドに付け替えた。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(3) 山口さんは、実験の後、新たな疑問をもったので、秋吉さんに相談をした。次の二人の会話の()に入る説明を答えなさい。

山口さん：スラットの角度を調節すると、部屋に光が差し込み、光を取り込むことができたよ。部屋に光が入っているのに、外の景色は見えないんだ。外から見られたくないけど、部屋を明るくしたいときに便利なんだ。でも、この現象を、どうやって説明したらよいのだろう。

秋吉さん：ものが見えるということは、物体の表面で反射した光が目が届くからだと学習したね。見上げるようにして、スラットのすき間を見ると、空は見えるの？

山口さん：うん。見上げるような角度にすると空は見えるけど、図4のように、まっすぐ地面に平行な目線で見ると外の景色は見えないんだ。

秋吉さん：つまり、木や建物などの物体で反射した光は()だから見えないんじゃないかな？

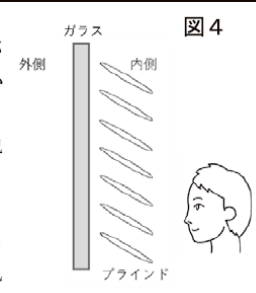


図4

【正答例】
 光がスラットにはばまれ、目には届かない

正答率：7.1%

(中学校2年生) 4

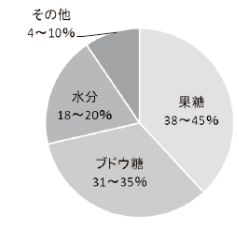
- 与えられたデータやグラフを活用して身のまわりの事象を説明することに課題が見られる。

4 ハチミツは果糖とブドウ糖という糖などからできている。ハチミツ全体の質量の約80%が、この2種類の糖でしめられており、残りの約20%のほとんどが水分である。ハチミツにふくまれる糖の量が溶解度より大きくなると、白く固まることがある。これをハチミツの「結晶化」という。

下の図1は、ハチミツの主な成分とその割合で、表1は果糖とブドウ糖の温度ごとの溶解度である。

次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

図1 ハチミツの主な成分



温度 [°C]	20	30	40
果糖	370	444	538
ブドウ糖	90.8	120.5	161.8

表1 果糖とブドウ糖の溶解度 [g/水100g]

(2) ハチミツは、集める花の種類によって成分や性質が異なる。「レンゲ」「アカシア」という2種類の花からつくられるハチミツを比べると、同じ温度で「レンゲ」のハチミツは結晶化したのに対し、「アカシア」のハチミツは結晶化が起らなかった。

2種類のハチミツにふくまれる水分の量が同じだとすると、同じ温度で「レンゲ」のハチミツだけが結晶化した理由を説明しなさい。

【正答例】
 「レンゲ」は、「アカシア」と比べてブドウ糖が多く含まれているため。

正答率：12.7%

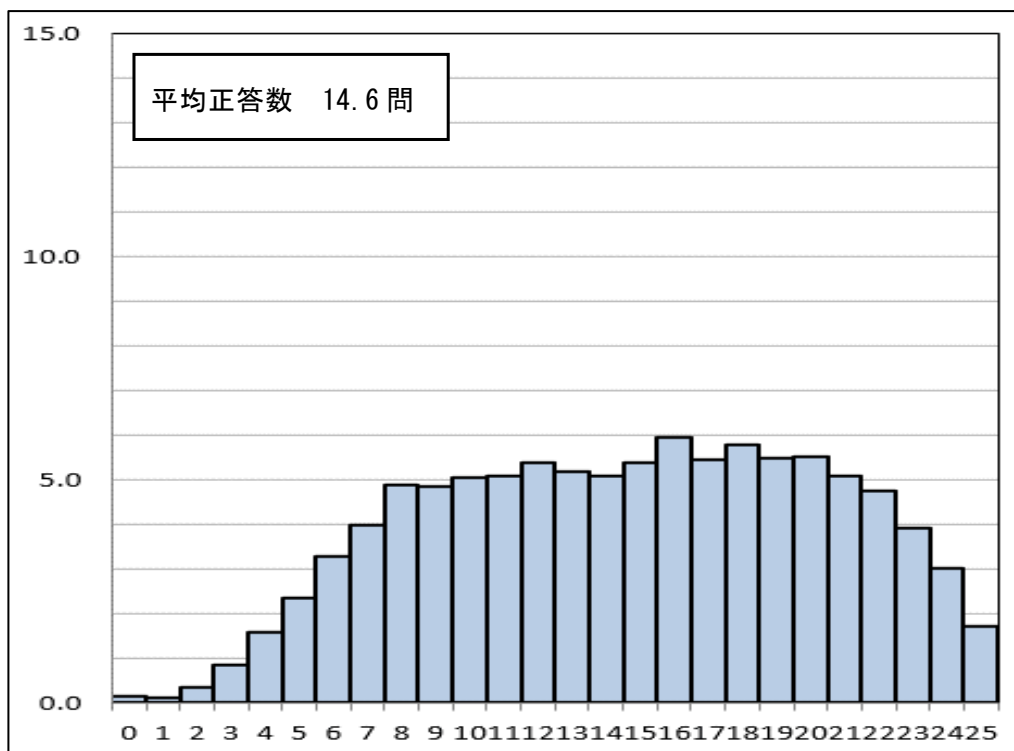
(7) 英語

【第2学年】

実施児童数	9,919 人
設問数	25 問
平均正答率	58.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	聞く	10	69.7
	読む	11	55.5
	書く	4	38.6
評価の観点	知識・技能	15	59.8
	思考・判断・表現	10	56.6
問題形式	選択式	17	63.4
	短答式	2	65.3
	記述式	6	42.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



【結果から見られる成果と課題】

- 教室内での出来事について、情報を正確に聞き取ることは、おおむね成果が見られる。
 - ・生徒が教室内で活動している絵を見ながら英文を聞き、適切に表現している答えを選ぶこと (1)(1)95.9%

- まとまりのある英語を聞いて、話の概要を聞き取ることは、おおむね成果が見られる。
 - ・週末の出来事を表す絵を見ながら英文を聞き、内容に合うようにイラストを正しい順番に並べ替えること (3)(1)92.5%

- 聞いて把握した内容について、適切に応じることは、改善の傾向が見られる。
 - ・新しく来日するALTの先生のビデオメッセージを聞き、適切な応答を英文1文で書くこと (3)(3)66.7%

- 文脈に合うように、内容を考えて、基本的な文法事項を活用し英文を書くことに課題が見られる。
 - ・海外にいる生徒とのオンラインでの対話文を読み、現地時間を尋ねる英文を書くこと (5)(1)49.3%
 - ・海外にいる兄弟の写真を見ながらの対話文を読み、兄弟の持っている本の数を尋ねる英文を書くこと (5)(2)27.4%

- 書かれた内容に対して、質問をするために、話の内容を捉えることに課題が見られる。
 - ・学校を紹介するウェブサイトの英文を読み、ウェブサイトに載っている情報以外に尋ねたいことを英文1文で書くこと (7)(3)32.0%

- 日常的な話題に関するまとまりのある英語を読んで、把握した内容についての質問に対して、適切に応じること（正確さ）に課題が見られる。
 - ・ALTと生徒との対話文を読んで、冬休みの予定の一つを15語以上の英文（2文以上も可）で書くこと (9)(2)26.4%

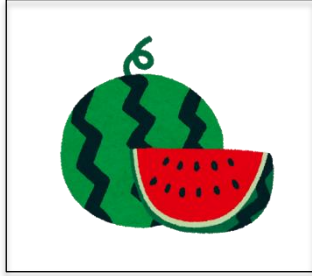
正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

英語 成果や改善傾向の見られる問題例 【中学校2年生】

○ まとまりのある英語を聞いて、話の概要を聞き取ることは、おおむね成果が見られる。

- 3 (1) 英語の授業で、先生が次の3枚のスライドを見せながら週末の出来事を紹介しています。先生は、ア、イ、ウのイラストをどのような順番で見せているのでしょうか。正しい順番となるように並べ替え、記号で答えなさい。



ア



イ



ウ

Hi, everyone. Today I will talk about my last weekend. I went to Yamaguchi beach with my family and enjoyed swimming on Saturday. Then we ate watermelon in the afternoon. It was very delicious. On Sunday I went fishing at the beach and got some fish. I enjoyed my weekend.

【正答】 ウ → ア → イ

正答率：92.5%

英語 課題の見られる問題例 【中学校2年生】

● 書かれた内容に対して、質問をするために、話の内容を捉えることに課題が見られる。

- 7 (3) あなたは、このハナ中学校に関する質問を英語ですることになりました。ウェブサイトに載っている情報以外で聞いてみたいことを、4語以上の英文1文で書きなさい。

Welcome to *Hana Junior High School!

Our school is in *Busan city, Korea. It's a new school. There are about 300 students and 25 teachers. The school year *starts in March and *ends in February. We have a long winter vacation from December to February, so we can enjoy trips during the winter vacation. We have school lunch and eat *kimchi every day. We have our school festival in October. It's very popular and we enjoy it every year.



If you have any questions about our school, *send an *email to us.

(注) Hana : ハナ (名前) Busan : プサン (地名) start : 始まる end : 終わる
kimchi : キムチ send : ~をおくる email : 電子メール

【正答例】 How many classes do you have every day? / Do you study Japanese? 等

正答率：32.0%

- 文脈に合うように、内容を考えて、基本的な文法事項を活用し英文を書くことに課題が見られる。

5 (2) 【場面】 トムはケンの家にホームステイしている留学生です。2人はトムが持ってきた写真を見ながら話をしています。

Ken: Who's this?
 Tom: This is my brother, Bob.
 Ken: He *looks the same as you!
 Tom: People say that to me *all the time.
 Ken: He has many books!
 Tom: *Exactly. He likes reading.
 Ken: ()?
 Tom: He has about three hundred books.



(注) look the same as ~ : ~に似ている

all the time : いつも

exactly : その通り

【正答例】 How many books does he have

正答率 : 27.4%

- 日常的な話題に関するまとまりのある英語を読んで、把握した内容についての質問に対して、適切に応じること(正確さ)に課題が見られる。

9 あなたが冬休みの計画表に記入をしていると、ALT のジェニファー(Jenifer)先生があなたに話しかけ、次のように会話をしました。会話の流れに合うように①の英文を答えなさい。ただし、単語のみではなく、一貫性(まとまり)のある返事を考え、15語以上の英文(2文以上になってもよい)で書きなさい。ただし、符号(. , ? ! など)は、語数に含めません。

Jenifer:

Oh, you are making your plans for winter vacation.
 What are you going to do during the winter vacation? Please *tell me one of your plans.

(注) tell me one of ~ : ~の1つを私に教えて

You:

O.K.

① 一貫性(まとまり)のある15語以上の英文で返事

Jenifer:

That's nice!

【正答例】

I will go to see a movie with my friends. I want to see ~ very much.

I am going to play basketball at school. I am not a good player, so I want to practice it.

I am going to stay at home, so I want to cook dinner for my family. 等

正答率 : 26.4%